

【意見】

利南東小学校は背面が崖になっており、土砂災害警戒区域に建っており、特別警戒区域もすぐそばにあります。

また、小学生の通学路は、上段から3本ありますが、登山道のように狭く、車が入れないため除雪も困難で、降雪時は人力による除雪を余儀なくされます。雨や雪の際は、坂道で転倒しやすく、野生動物にも遭遇します。今まで大きな災害や事故がなかったのが不思議なくらいです。

ですが、いつ災害が起きても分からない時代です。

大切な家族が、そんな危険地帯に毎日通っています。

一刻も早い移転を御検討願います。

事故や災害にあってから後悔したくないのです。災害や事故にあうのが皆さんの家族だったらどう思いますか。ぜひ御検討をお願いします

女性40代：市内在住

【回答】

「危険地帯に建つ利南東小学校の立地に関して」であります。利南東小学校が急傾斜地崩壊危険区域に指定されていることは、十分に認識しております。令和3年3月議会でも市議会議員から利南東小学校の通学路の安全確保について、ご質問をいただきました。

通学路の危険箇所につきましては、建設課に対応を依頼しているところであります。また、当該地区の区長やPTAと連携し、子どもたちが安全に登下校できるように、危険箇所を点検し、その対応について検討を進めているところです。

本市としましては、引き続き、関係課、区長、PTA等と連携しながら、対応を協議してまいりたいと考えております。すぐに学校移転ということは難しいことから、現在できる安全確保を進めていきたいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

担当：教育部学校教育課学校教育係